

令和7年度の成果と課題

- 【学力】〇 授業支援の依頼の仕組みを工夫し、地域や保護者の協力をこれまで以上に得られやすくなった。
- ▽ 自分の考えを表現することが不得手とする状況が見られる。
- 【心】〇 児童による自治的な取組や言葉を大切にすることが見られた。
- ▽ 学年が上がるほど、やや自己肯定感が低くなる傾向がある。
- 【体】〇 児童の立案による外遊びの実践が充実した。
- ▽ 握力・筋力に課題があるため、運動の工夫が必要である。

令和8年度 余田小学校コミュニティ・スクール経営方針

「言葉」を大切にし、生き抜く力を育むために、家庭や地域とともに歩む学校

学校教育目標

言葉を大切にする学校 ～「よ」き心・「た」しかな学び・「余田」を誇る～

めざす児童像 学びを楽しめる子 自他を大切にする子 たくましく生き抜く子

チャレンジ目標「全校読書年間 3000 冊以上」「きれいな言葉づかい」「毎日しっかり運動一日〇分」



余田小 学校キャラクター

柳井市教育振興
基本計画
愛、夢、志を
はぐくむ教育

学校運営協議会で出た意見・要望

- 【学力】 先生方のいろいろな側面からの努力が子ども達に届いていると思う。児童の授業に取り組む姿が素晴らしいと思った。読書意欲の向上に取り組んでほしい。
- 【心】 言葉遣いを意識していることはすばらしいと思う。地域行事へ児童が積極的に参加してくれた。自分たちのよさを見つめ直す機会を設け、自己肯定感を高めてほしい。
- 【体】 外遊びの様子を多く見かけるのが、とても良いと思う。メディアとの付き合いは、家庭での場面が多いので、さらに情報を発信し、連携をとって進めてほしい。
- 【学校運営】 体験学習を地域で行い、指導を受けて、余田の一員である自覚に繋がっている。学校により等、楽しく読ませてもらっており、学校のことがよくわかる。

学校の役割

【実践目標Ⅰ】 「言葉」を大切にした授業づくりと学習四針で、確かな学力を育みます。

確かな学力

研修・教務・情報

児童の活動（委員会）

- ① 「わかる」「できる」喜びのある授業
- ② 「学習四針（よしん）」の実践の徹底
- ③ 家庭学習カード活用による連携
- ④ 「言葉」を大切にした学び



- ① チャレンジ目標の取組
- ② 自主学習プリントの活用
- ③ 全校音読、暗唱
- ④ 詩集「ゆうかり」制作

【実践目標Ⅱ】 「言葉」を大切にし、自他を認め合う心を育み、自己肯定感を高めます。

豊かな心

生徒指導・環境・特活

児童の活動（委員会）

- ① チャレンジ目標の設定・実践・振り返り
- ② 児童（委員会）主体の異年齢集団の交流の場の設定や活動の推進（余田っ子カンパニー・なぎの木班そうじ等）
- ③ 地域と連携した体験活動をととして、余田への誇りや感謝の気持ちの醸成
- ④ 教育相談体制の充実（なごうめポスト・情報交換）

- ・チャレンジ目標の取組
- ・余田っ子カンパニーの計画
- ・地域との体験活動
- ・きらきらカードの取組



【実践目標Ⅲ】 児童主体の活動で、健康な体づくりの習慣化と自己管理意識の向上を図ります。

健やかな体

保健・体育

児童の活動（委員会）

- ① 外遊びの充実（児童による企画）
- ② 体力づくりの取組の継続
- ③ 健全な生活習慣の確立に向けた喚起
- ④ 地域と連携した食・健康に関する取組（米づくり・ふるさと食材の会等）



- ・チャレンジ目標の取組
- ・児童企画による全校外遊び
- ・おうち運動、持久走、縄跳び等
- ・「健康」を意識した委員会活動

地域の役割

学びの協働・学びの場

- ・講師（伝統芸能、栽培等）
- ・読み聞かせボランティア等
- ・学びの場（米・薩摩芋作り）
- ・授業への参加・指導（家庭科・ミシン学習、体育科・水泳学習等）



見守り・環境づくり

- ・登下校の見守り
- ・子どもによる地域活動の支援（防犯パトロール隊等）
- ・学校環境整備
- ・講師（花育、野菜や米づくり）



地域で健康・体力づくり

- ・食育・健康教育に係る活動の講師
- ・余新地区協調によるメディア・コントロールの取組



公民館併設の強みを生かしたコミュニティ強化

PTA

子ども会

スポ少

学校運営協議会

教育委員会

公民館

自治会

社会福祉協議会 他

【地域との協働行事等】

4月：余田まつり 5月：余田地区ふれあい大運動会 8月：コミュニティのタベ
9月：敬老の日 11月：余田っ子フェスタ 1月：どんど焼き

【学校支援ボランティア】

学習支援・見守り・環境整備
余田学校応援団

余新ネット